

音フェスタ2020

CARMEEN

プログラム
～組曲「カルメン」～
ピアノ連弾とパーカッションでの
情熱的なライブ演奏をお楽しみください。

出演
ピアノ 萩原 千代
田中 由惟
パーカッション 吉田 豊

チケット
大人 3,000円
中学生以下 1,500円

2020年10月25日(日) 開場13:30 開演14:00
ウィーンホール大和

お問い合わせ/ご予約
ウィーンホール大和

〒242-0017 神奈川県大和市大和東1丁目12-4
萩原千代 080-3393-1896

hgwrcy@yahoo.co.jp

<http://chiyohagiwara.com>



出演者 プロフィール

萩原千代は、夭折の天才作曲家カール・フィルチュ作品の日本での第一人者として注目されているピアニストである。東京音楽大学卒業後、ルーマニア国立トゥルグムレシュ交響楽団及び同国立ディヌ・リパッティー交響楽団などと共演を重ねる。その間、ショパンの愛弟子であるカール・フィルチュ(現ルーマニア領出身)の作品と出会い、フィルチュ研究の第一人者であるCsíky Boldizsár氏に師事した。2010年と2012年の2回にわたり「カール・フィルチュの世界」と題し、旧東京音楽学校・奏楽堂にて日本初演となるリサイタルを開催。知られていなかったフィルチュの作品を紹介し、音楽誌などで高く評価されている。ルーマニア以外でもフランスで定期的なサロンコンサート、リサイタルで演奏。バロック、古典期の作品を美しい音色と精巧な解釈で演奏するピアニストとして称賛された。2016年6月にフィルチュの日本初盤となるCD「ショパンの愛弟子若き天才作曲家 カール・フィルチュの世界」を発表。その中の数曲がNHK「クラシックの迷宮」でとりあげられ、放送された。またそのCDに関する情報は日本経済新聞 文化面に大きく取り上げられた他、音楽雑誌にも数多く取り上げられている。2017年4月、ビルボード・ジャパン・トップ・アルバム1位。その他にもユニークな活動として、「かのやばら園」(鹿児島)での、「世界の野ばら 91曲全曲演奏」や、同地で瀬戸口藤吉コンサートを開催している。またミュージカルや海上自衛隊に嘱託され「第1航空隊隊歌」(2009年)などを作曲している。最近の話題では、カール・フィルチュの2枚目のCDが、2018年、クラシック音楽のレコードの月刊誌「レコード芸術」9月号にて準推薦盤に選ばれている。同年9月、クルージュを含む多くのルーマニアの都市に招かれ、カール・フィルチュを中心としたプログラムでコンサートツアーを行う。話題性の大きいそのプログラムと演奏の音楽性は高く評価され、各都市で絶賛された。2019年9月、ルーマニアを代表する作曲家、ジョルジュ・エネスクも招かれ演奏したシナイアのペレシュ城でピアノリサイタルに招かれ演奏する。ルーマニア国立ディヌ・リパッティー交響楽団と長きにわたり尾崎晋也氏と共演、バッハのピアノ協奏曲全曲を演奏している。2020年7月には、自身初のオリジナルCD ピアノ組曲"詩と舞""海"を発表。同年同月には"萩原千代写真展"を京都にて開催。2017年11月、神奈川県大和市より、大和市文化芸術顕彰 文化芸術未来賞を受賞。2019年6月、フランス国際ピアノコンクールグランプリファイナルアーティストティックエクセレント部門3位入賞。東京音楽大学音楽学部音楽学科器楽専攻ピアノ科卒業。藤澤弥生、木村徹、尾崎晋也、吉田豊、小林仁、純子マッサーリア、Csíky Boldizsár、Csíky Boldizsár Jr.の各氏に師事。



吉田 豊 YUTAKA YOSHIDA (パーカッション)プロフィール
ロスインディオンス、オパ(東芝EMI)加入。

長谷川きよし、N・サルジェント等、国内外のアーティストとの録音、ライブと、若手や各サンバチームへの指導を通じ、ブラジル音楽の普及に長年尽力。日本のリズムに着目した「御歌囃子」の核。
"魔法の指"が叩き出す大胆且つ繊細なグルーブは聴衆と共演者の心を捉えて離さない。



田中 由惟 YUI TANAKA(PIANO)プロフィール
現在東京音楽大学付属高等学校3年在学中。
伊賀あゆみ氏、播本枝未子氏、藤田尚氏に師事。



CARMEN

主催/音フェスタ2020実行委員会

協賛/ウィーンホール

後援/公益社団法人 日本演奏連盟/FMやまと



Chiyo Hagiwara contact information
TEL 080-3393-1896
MAIL hgwrce@yahoo.co.jp
<http://chiyohagiwara.com>



chiyohagiwara



www.facebook.com/chiyo.hagiwara.1

